

ぜん
全

しん
進

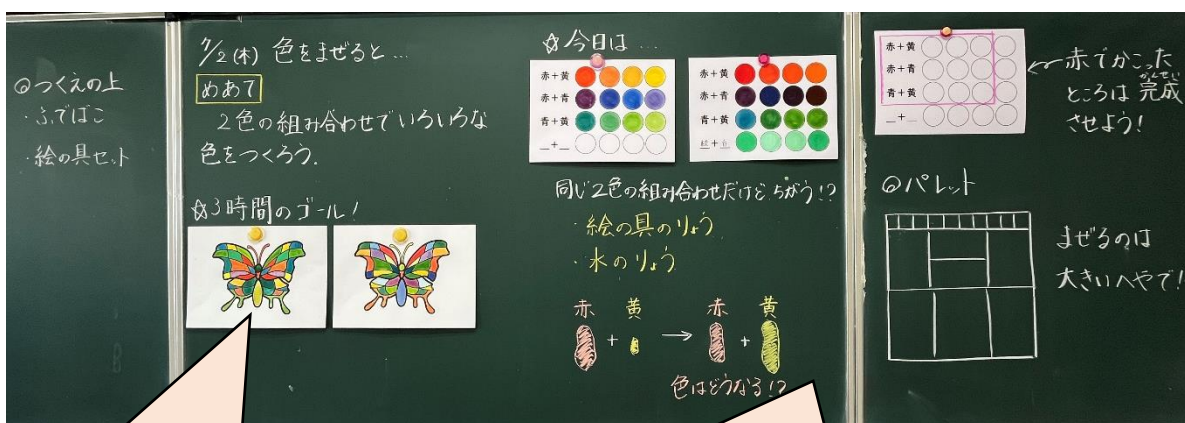
全員で 進もう!



確かな学び通信
2026.7.6

3年生図画工作科「色をまぜると・・・」①

3年生の図工の第2弾は、絵の具を2色まぜていろいろな色をつくり、色鮮やかな翅の蝶を表現します。蝶の前に1時間で、色をまぜるとどんな色になるのか、2色のまぜる割合を変えることで同じような色でも違いがあることを体験する授業を行いました。バタバタのなかでしたが、子どもたちは楽しく色の変化に注目して取り組んでいましたのでその様子を共有いたします。



まずは、3時間のゴールを子どもたちと確認しました。前回の作品である「かき氷」との共通点や違いを子どもたちと出し合いながら、この作品の特徴を見つけていきました。何を使ってどのように表現するのか、**ゴールの見通しをもつこと**で子どもたちは一つひとつの活動に意図をもって取り組みます。これは、どの教科においても同じだと思います!

ゴールにおいて1時間で何ができるのかを松波先生と考えました。「同じ2色の組み合わせでも様々な色ができているを感じて蝶をぬってほしい」という思いがあったので、同じ組み合わせでいろいろな色をつくる活動を設定しました。同じ組み合わせでも、**隣の友だちとできた色が違う、さっき自分でつくった色から少しずつ変化している、そんなことを感じながら活動する姿を想定しました。**



活動中は絶えずどの班からもつぶやきや会話が聞こえました。色の変化に驚く声、友だちとの違いに気づく声、蝶にぬりたい色ができて喜ぶ声。**子どもたちに心の動きが見られた時、こちらが設定しなくても自然と言葉で気持ちを表現するんだと改めて感じることができました!**